



2026年8月6日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
14,944万kW
16時、149,438 MW (10
エリア同時刻合計)

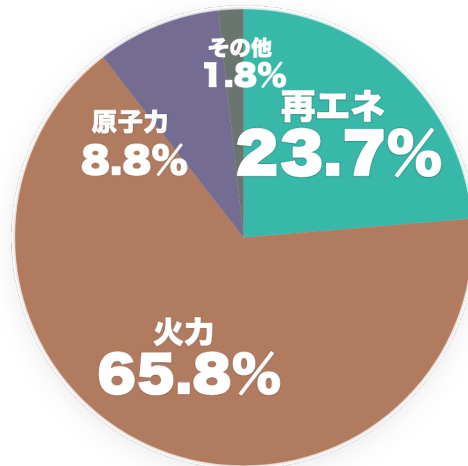
≈ 風力ピーク
117万kW
0時30分、1,168 MW

↔ 最大受電エリア
東京
121 GWh

☀ 太陽光ピーク
4,922万kW
12時、49,216 MW (自
家消費分除く)

◇ 再エネ最大需要
比
42.0%
12時、需要に対する割合

↔ 最大送電エリア
東北
109 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 45.7%
43.0 GWh

揚水・蓄電の充電

48.1 GWh
発電構成比には含めない

出力抑制量

0.0 GWh
最大: 北海道 0.0 GWh

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差
多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、16:00に4,756万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで45.7%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電 量比率	23.7%	発電電力量ベース
再エネ発電 量	689 GWh	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力 量	2,906 GWh	発電構成比の分母
再エネ最大 需要比	42.0%	12時
出力抑制量	0.0 GWh	最大: 北海道
揚水・蓄電 の充電	48.1 GWh	発電構成比には含めない

エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・ その他 (GWh)
北海道	45.7%	43.0	0.0	送電 10.6
東北	33.5%	119	0.0	送電 109
東京	17.4%	137	0.0	受電 121
中部	28.4%	109	0.0	受電 64.1
北陸	29.9%	26.5	0.0	受電 3.2
関西	14.8%	70.0	0.0	受電 36.9
中国	27.2%	57.4	0.0	送電 5.5
四国	22.0%	30.2	0.0	送電 46.4
九州	26.9%	93.6	0.0	送電 33.8
沖縄	9.4%	2.9	0.0	—



2026年8月6日の供給実績

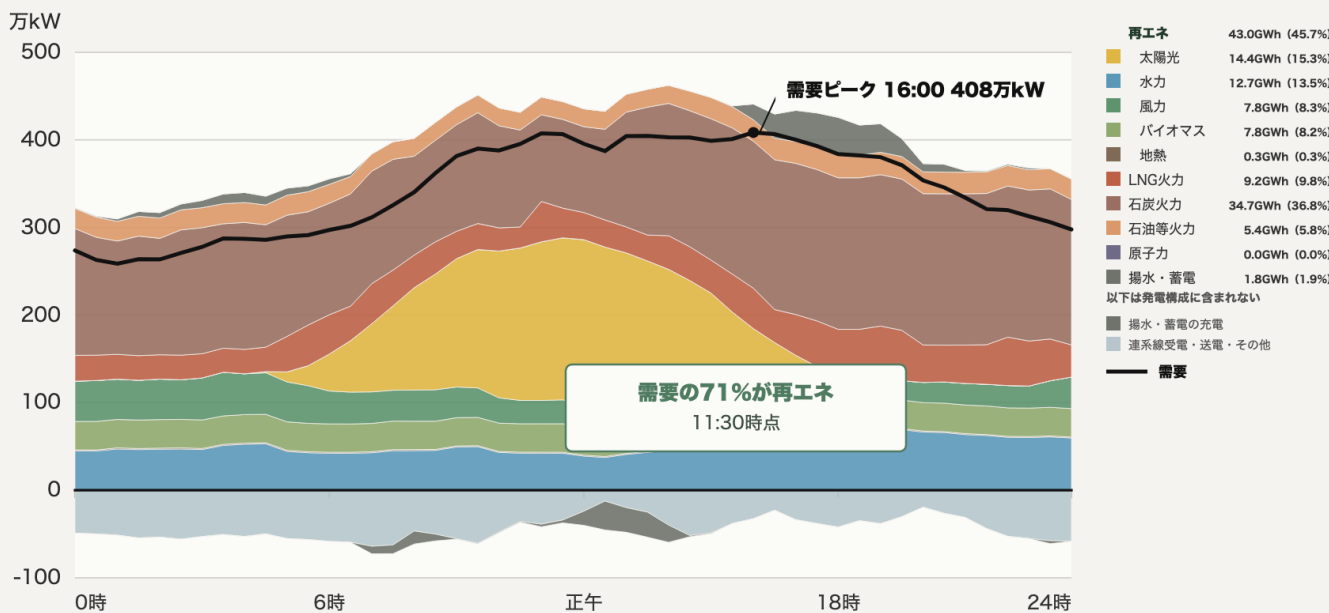
北海道エリア

再エネ

43.0GWh

(発電電力量ベース45.7%)

北海道エリア 2026年8月6日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

94.2GWh

需要ピーク

16:00、408万kW

連系線・その他

10.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.9GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク186万kW、風力ピーク50万kWで、時間別の再エネ最大需要比は72.4%だった。



2026年8月6日の供給実績

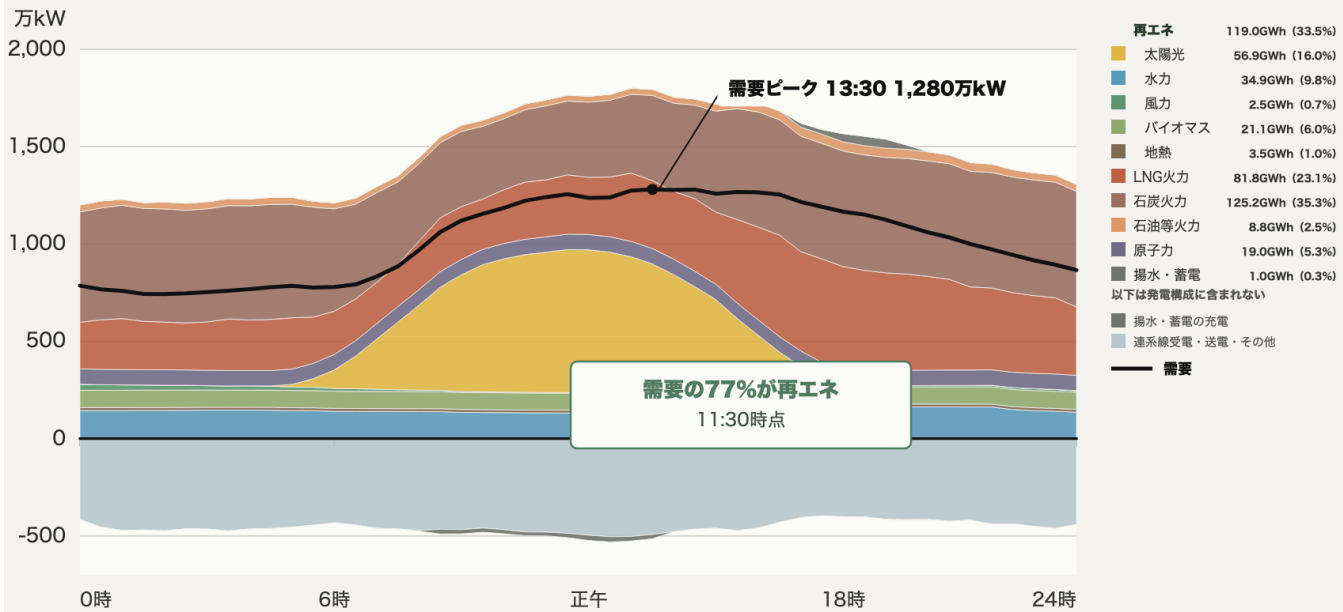
東北エリア

再エネ

119.0GWh

(発電電力量ベース33.5%)

東北エリア 2026年8月6日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

354.7GWh

需要ピーク

13:30、1,280kW

連系線・その他

109.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.3GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東北は、太陽光ピーク735万kW、風力ピーク31万kWで、時間別の再エネ最大需要比は78.4%だった。



2026年8月6日の供給実績

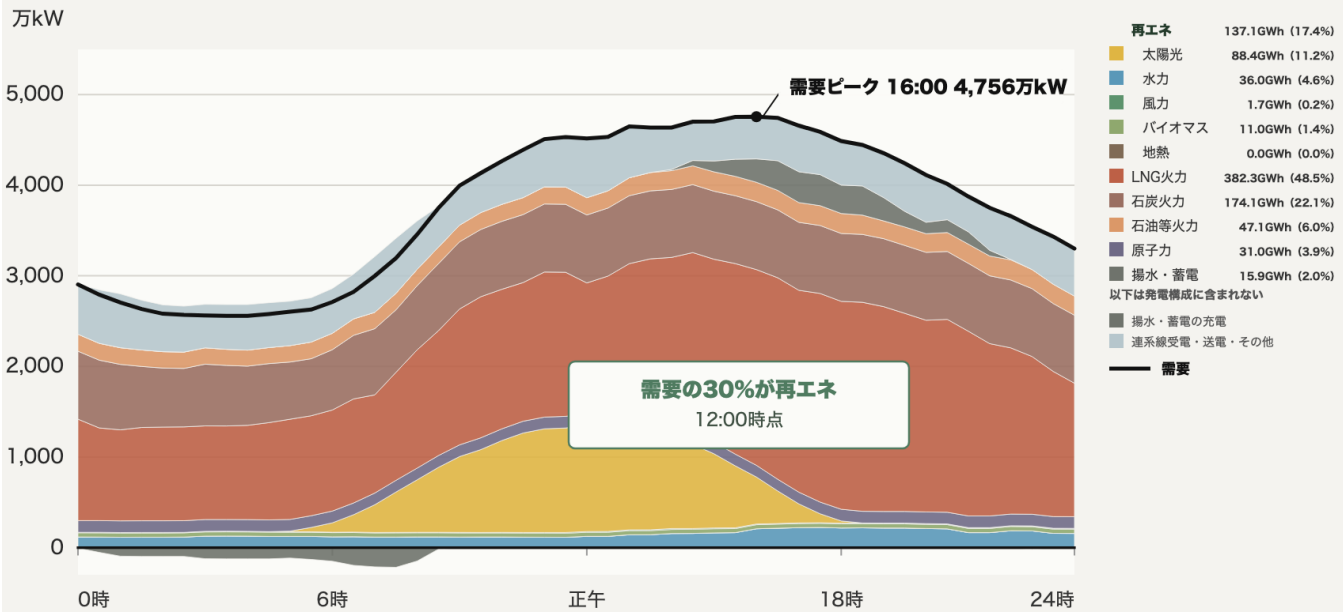
東京エリア

再エネ

137.1GWh

(発電電力量ベース17.4%)

東京エリア 2026年8月6日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

787.5GWh

需要ピーク

16:00、4,756万kW

連系線・その他

120.9GWhの受電

揚水・蓄電の充電

10.7GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東京は、太陽光ピーク1,174万kW、風力ピーク10万kWで、時間別の再エネ最大需要比は30.0%だった。



2026年8月6日の供給実績

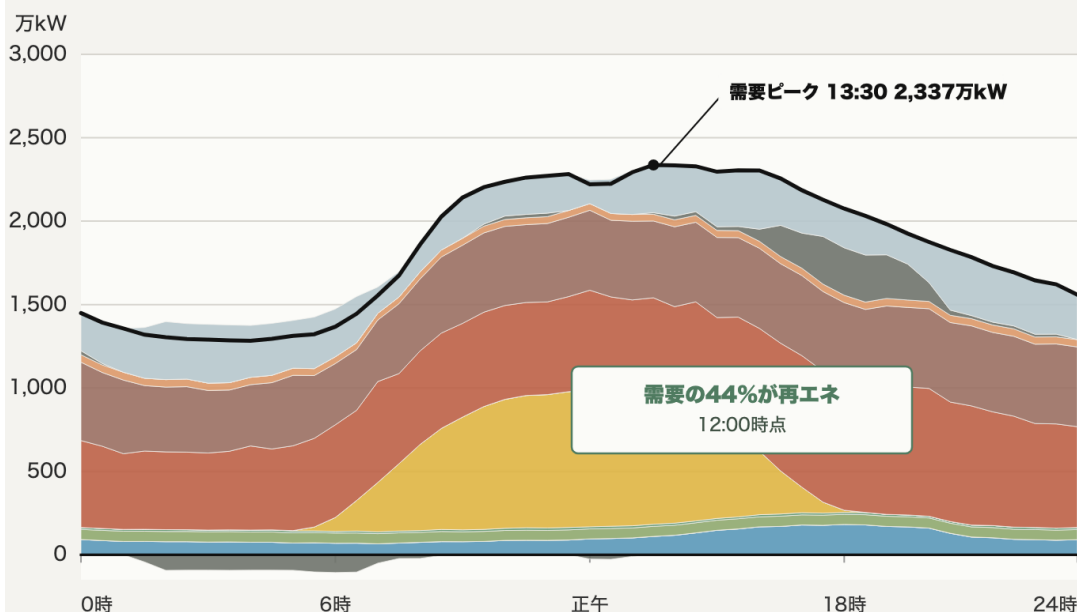
中部エリア

再エネ

108.8GWh

(発電電力量ベース28.4%)

中部エリア 2026年8月6日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 383GWh
(3,827万kW)

再エネ	108.8GWh (28.4%)
太陽光	66.0GWh (17.2%)
水力	25.4GWh (6.6%)
風力	2.8GWh (0.7%)
バイオマス	14.6GWh (3.8%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	145.0GWh (37.9%)
石炭火力	107.5GWh (28.1%)
石油等火力	10.3GWh (2.7%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	11.2GWh (2.9%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

382.7GWh

需要ピーク

13:30、2,337万kW

連系線・その他

64.1GWhの受電

揚水・蓄電の充電

5.8GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク819万kW、風力ピーク14万kWで、時間別の再エネ最大需要比は44.5%だった。



2026年8月6日の供給実績

北陸エリア

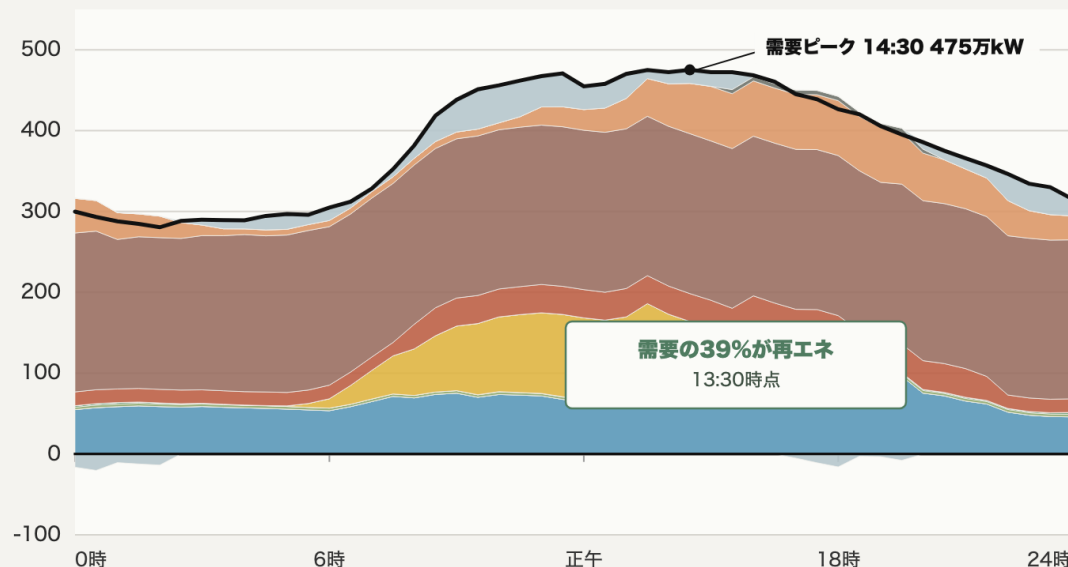
再エネ

26.5GWh

(発電電力量ベース29.9%)

北陸エリア 2026年8月6日の供給実績（残余需要方式）

万kW



発電構成比

総発電電力量: 89GWh
(885万kWh)

再エネ	26.5GWh (29.9%)
太陽光	8.0GWh (9.1%)
水力	17.5GWh (19.8%)
風力	0.2GWh (0.2%)
バイオマス	0.7GWh (0.8%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	6.5GWh (7.4%)
石炭火力	47.0GWh (53.1%)
石油等火力	8.3GWh (9.3%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	0.3GWh (0.3%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

88.5GWh

需要ピーク

14:30、475万kW

連系線・その他

3.8GWhの受電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北陸は、太陽光ピーク102万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は39.2%だった。



2026年8月6日の供給実績

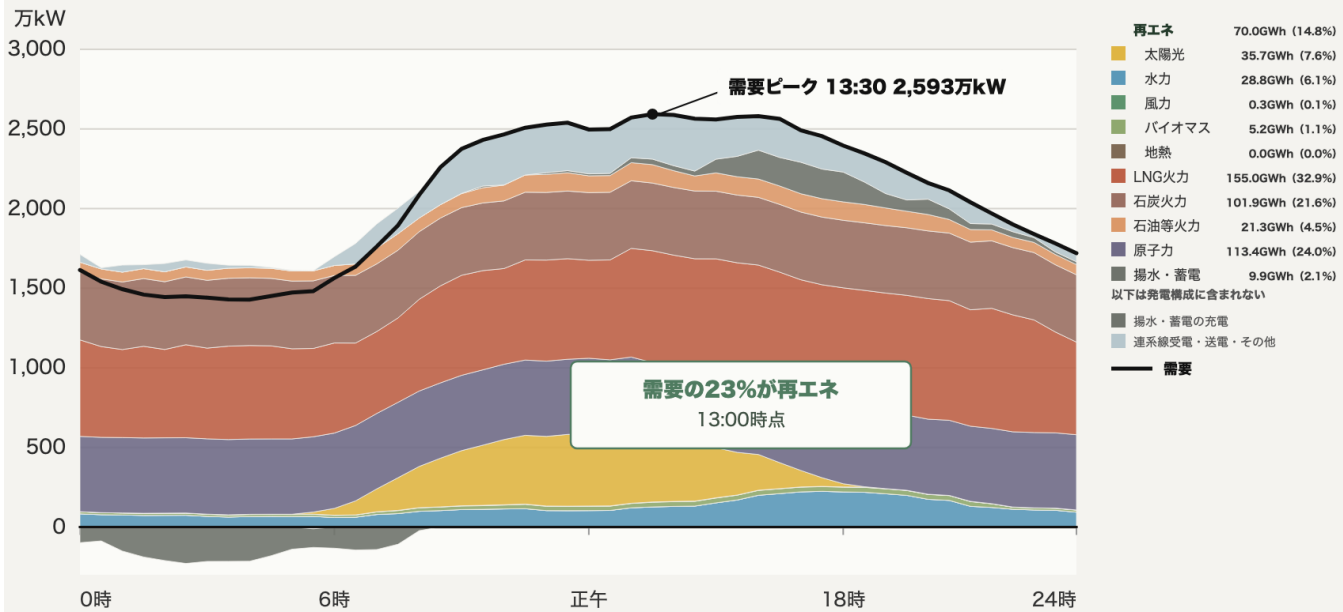
関西エリア

再エネ

70.0GWh

(発電電力量ベース14.8%)

関西エリア 2026年8月6日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

471.4GWh

需要ピーク

13:30、2,593万kW

連系線・その他

37.0GWhの受電

揚水・蓄電の充電

13.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

関西は、太陽光ピーク456万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は23.6%だった。



2026年8月6日の供給実績

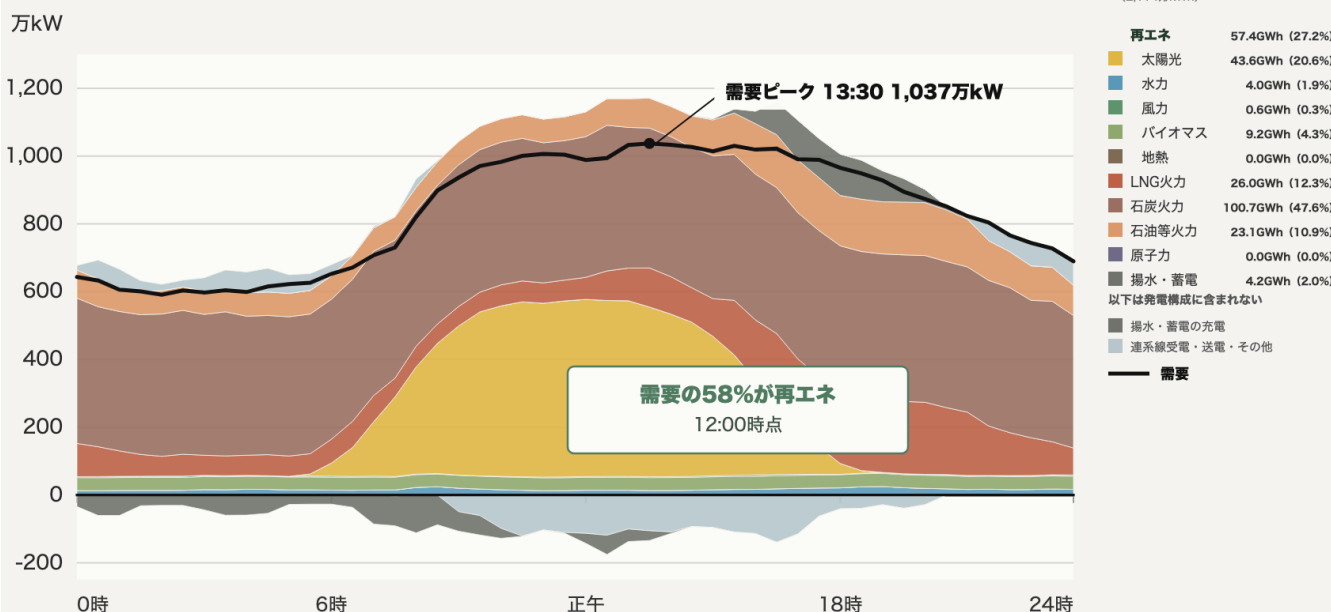
中国エリア

再エネ

57.4GWh

(発電電力量ベース27.2%)

中国エリア 2026年8月6日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

211.4GWh

需要ピーク

13:30、1,037万kW

連系線・その他

10.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電

6.3GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中国は、太陽光ピーク523万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は58.4%だった。



2026年8月6日の供給実績

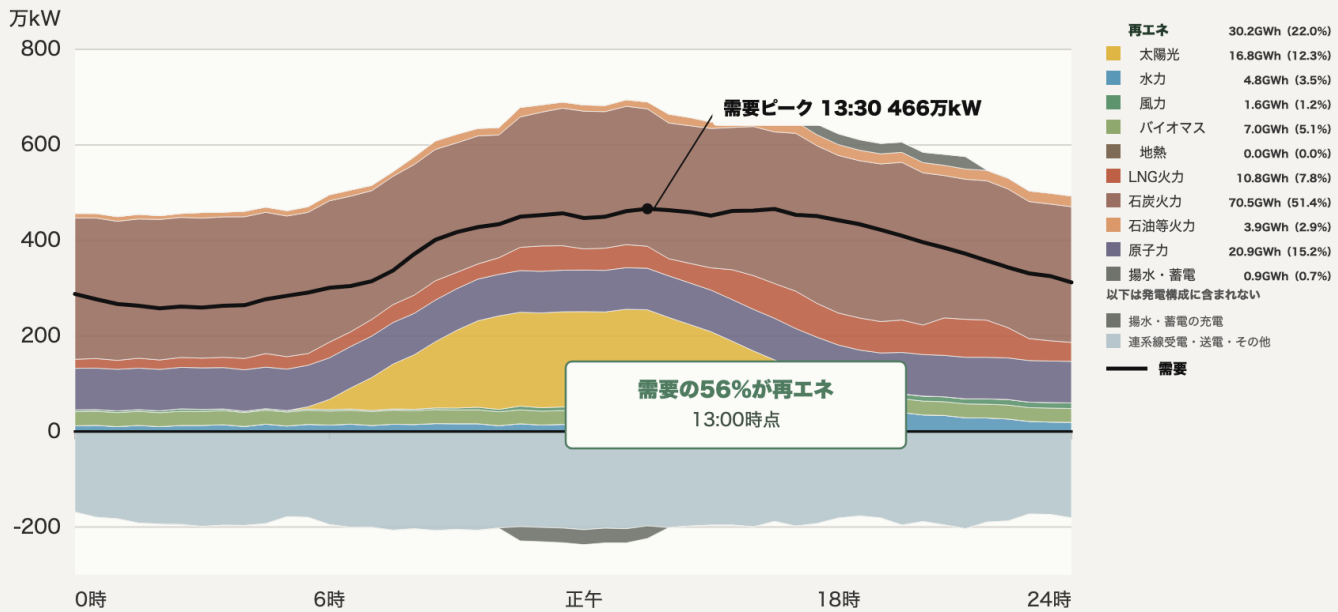
四国エリア

再エネ

30.2GWh

(発電電力量ベース22.0%)

四国エリア 2026年8月6日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

137.2GWh

需要ピーク

13:30、466万kW

連系線・その他

46.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.1GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

四国は、太陽光ピーク203万kW、風力ピーク12万kWで、時間別の再エネ最大需要比は56.2%だった。



2026年8月6日の供給実績

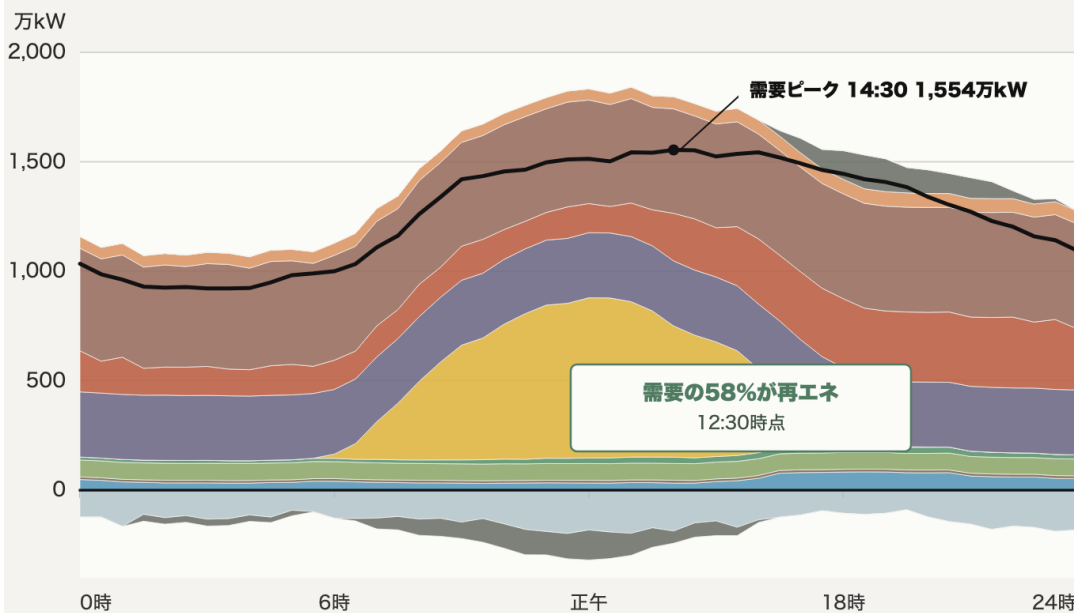
九州エリア

再エネ

93.6GWh

(発電電力量ベース26.9%)

九州エリア 2026年8月6日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 347GWh
(3,473万kW)

再エネ	93.6GWh (26.9%)
太陽光	55.8GWh (16.1%)
水力	11.4GWh (3.3%)
風力	5.0GWh (1.4%)
バイオマス	18.4GWh (5.3%)
地熱	2.9GWh (0.8%)
LNG火力	49.1GWh (14.1%)
石炭火力	113.9GWh (32.8%)
石油等火力	13.7GWh (3.9%)
原子力	71.1GWh (20.5%)
揚水・蓄電	5.9GWh (1.7%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

347.3GWh

需要ピーク

14:30、1,554万kW

連系線・その他

33.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電

9.2GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

九州は、太陽光ピーク731万kW、風力ピーク29万kWで、時間別の再エネ最大需要比は58.5%だった。



2026年8月6日の供給実績

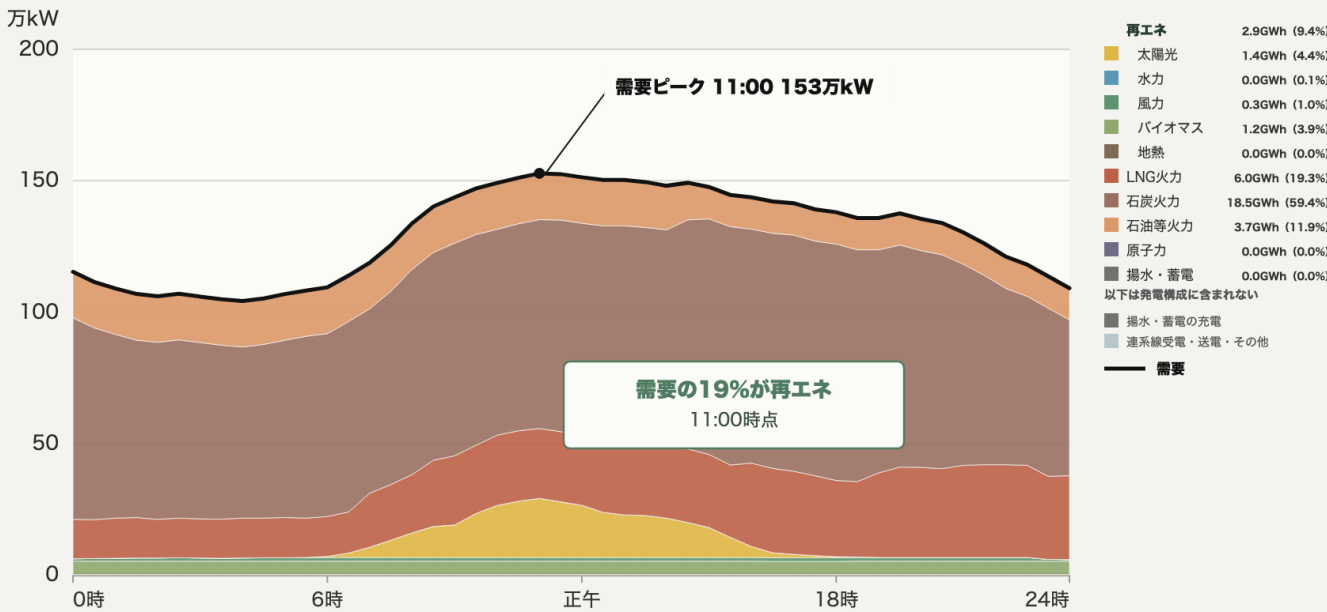
沖縄エリア

再エネ

2.9GWh

(発電電力量ベース9.4%)

沖縄エリア 2026年8月6日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

31.1GWh

需要ピーク

11:00、153万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク22万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は19.0%だった。